

寒さ・霜に強い植物講座(開放講座) 実施報告

2014.11.24 三宅道治

はじめに

・参加生徒たちの、会場の掃除に明るく積極的な取り組みに感動しました。生徒たちの素晴らしい一面を見ることができ、いい一時を過ごしました。

・一般の方も15名と適切な数の参加があり、生徒とともに学ぶことのできる充実した研修会となったと判断しています。

1. 実 施 日

平成26年11月22日(土)午後 快晴

2. 研 修 内 容

(1) 座学

- ア 耐寒性と耐霜性 イ 凍霜害発生時の気象状況 ウ 天気予報での温度は
エ 冬季の植物栽培と、微気候 オ 霜対策法
カ 購入した植物は、寒さに慣らして植え付け キ 寒さ・霜に強い植物一覧表

(2) 実習(高齡者花壇、視覚障がい者花壇、ストレス解消の花壇、車イス利用者の花壇)

- ア 各テーマにそったグループ協議 イ 園芸デザイン実習
ウ 現地で発表 エ まとめ(グループで)



写真1 講義



写真2 グループ協議



写真3 実習後の発表

3. 農場生産物販売

サンタさん芝人形手づくりキット、ブレンドハーブティー、トマトゼリー(A科)

4. 参加申込み者の内訳(数と市町村)

16名事前参加申込み、当日参加2名(3名当日欠席)

岡山市13名、倉敷市2名、笠岡市2名、総社市1名

5. 研修会の認知方法

開放講座案内3名、研修会での案内3名、園芸セラピーからのメール等12名

6. 一般参加者15名の構成比

職業等

福祉施設関係者7名(47%) その他8名(53%)

男女比

女性 13名(87%) 男性 2名(13%)

7. 研修会の評価

一般受講者	・とても良かった11名、	・良かった4名、	良くなかった0名
2年生徒	・とても良かった4名、	・良かった4名、	良くなかった0名

一般受講者の感想

- ・ 高校生の二人は明るく素直な生徒さんで、元気をいただきました。毎年参加させていただき、毎回新しい発見があり勉強になります。施設で活かしたい。
- ・ 高校生も積極的に園芸デザインを考えてくれ頼もしかったです。先生の経験からの育て方や、野菜も一緒に植えることなど参考になりました。
- ・ ペットボトルによる霜よけ、テーマごとに考えながら花壇づくりをすることが良かったです。高校生はテキパキと進行しているので頼もしかったです。
- ・ 高校生には、学習していることの知識の豊富さと、積極的に関わろうとする姿勢があると感じました。花壇に野菜やハーブも植え、彩りや手触りを楽しみながら、しかも食用にすることに気づき、実践しようと思いました。
- ・ 植え替え時期に当たり、とても参考になりました。若い方の感じ方や干恵を吸収できて良かったと思います。
- ・ 苗の種類、使い方がとても勉強になりました。高校生は明るくはっきりとした態度で、清々しいです。またテキパキとした動きに感心しました。小さいスペースを如何に効果的に造るか参考にさせていただきました。
- ・ 元気と若さをもらい、とても楽しい時間を過ごすことができてうれしかったです。花と野菜の混合は今まで思っていなかった取り合わせで、素晴らしかったです。
- ・ 今までガーデニングに全く興味がなかったのですが、関心が沸いてきました。久しぶりに若い方に接し、元気をもらいました。
- ・ 顔なじみの方もできて、また参加したいです。高校生も積極的にされていて、元気をもらいました。
- ・ 野菜も加えると、本格的なガーデニングができると教えていただきました。新しい知識が得られました。

高校生の感想

- ・ 一般の方と交流しながら、モデルガーデンをデザインできて良かったです。会場準備、大掃除と忙しかったけれど、次の時も頑張ります。
- ・ 改めて花はきれいと思い、しかも花が少し分かるようになりました。いつもは一般の方と実習できないので、きょうはとても楽しかったです。早く作業ができたので、チームワークが良かったのだと思います。
- ・ 一般方と協力して、いい花壇づくりができ良かったです。
- ・ 一般の方とも案を出し合いながら楽しくできました。8月23日の実習とはまた異なる、素敵なデザインの花壇に仕上げることができた。
- ・ 6人のメンバーで仲良く、素早く、楽しくできて本当に良かったです。
- ・ 霜に強い植物が分かり、それを実践できて良かったです。
- ・ 大人の方の意見を聞きながら、花壇を作ることは滅多にないことなので、良い機会でした。
- ・ 霜に強い植物、ストレスの花壇を作るときの注意点が分かって良かったです。